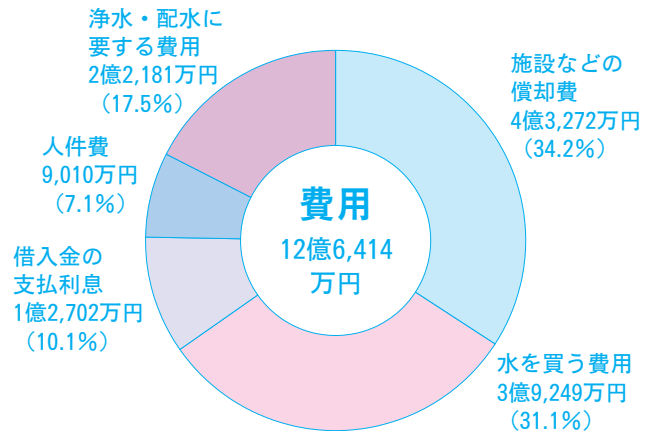
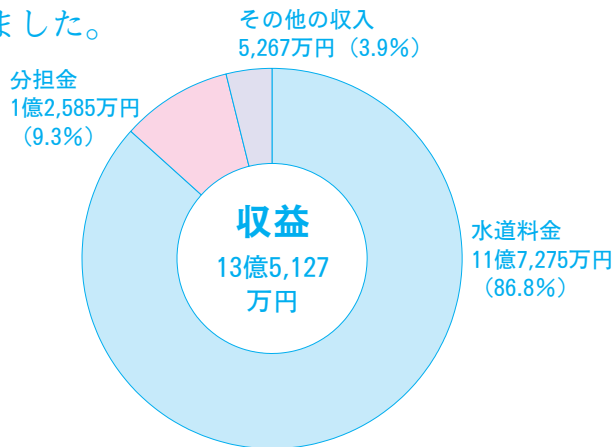


平成19年度決算のあらまし

水道事業は、地方公営企業法に基づき経営し、皆さまの水道使用料金を主な収入源として、独立採算制で運営しています。水道事業会計には、水をお届けするための予算【収益的収支】と、施設を作るための予算【資本的収支】の2種類の予算があります。

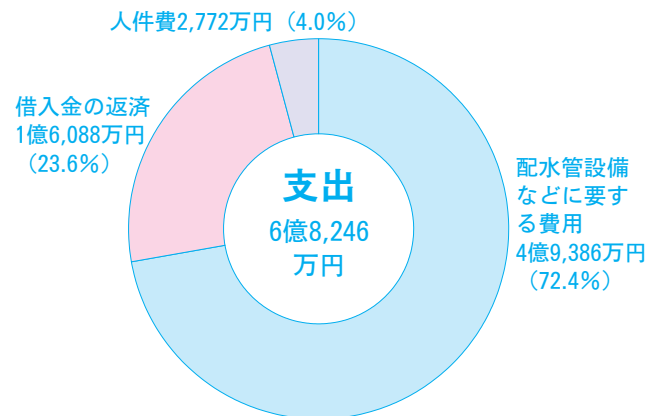
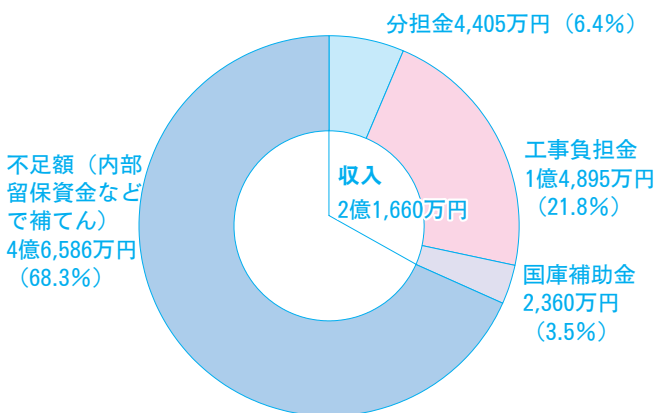
【収益的収支】 <<消費税抜き>>

平成19年度〔平成19年4月～平成20年3月〕の収益的収支の収入（収益）は13億5,127万950円、支出（費用）は12億6,414万5,262円となり、この結果8,712万5,688円の利益が生じました。



【資本的収支】 <<消費税込み>>

資本的収支の収入は2億1,659万8,637円、支出は6億8,246万2,192円で、4億6,586万3,555円の不足が生じました。支出は建設改良費が5億2,157万7,597円、企業債返済金は1億6,088万4,595円となりました。不足額については、減価償却費などの現金の支出を伴わずに留保されている資金により補てんしました。



【業務量】

平成19年度	
(1)給水戸数……………	23,528戸
(2)給水人口……………	64,403人
(3)年間総配水量……………	7,284,437m ³
(4)一日平均配水量……………	19,903m ³

主な事業

吉川駅南特定土地地区画整理事業等の配水管整備として4,472m、破損事故や漏水の防止を図るために石綿セメント管の布設替えを4,522m行い、延べ9,709mの配水管整備を実施し、災害に強い施設づくりと安定供給に努めました。

また、持続可能である健全な水道事業経営のため、吉川市水道事業基本計画「よしかわ水道プラン21」を補完する形で「吉川市水道事業経営健全化計画」を策定しました。